

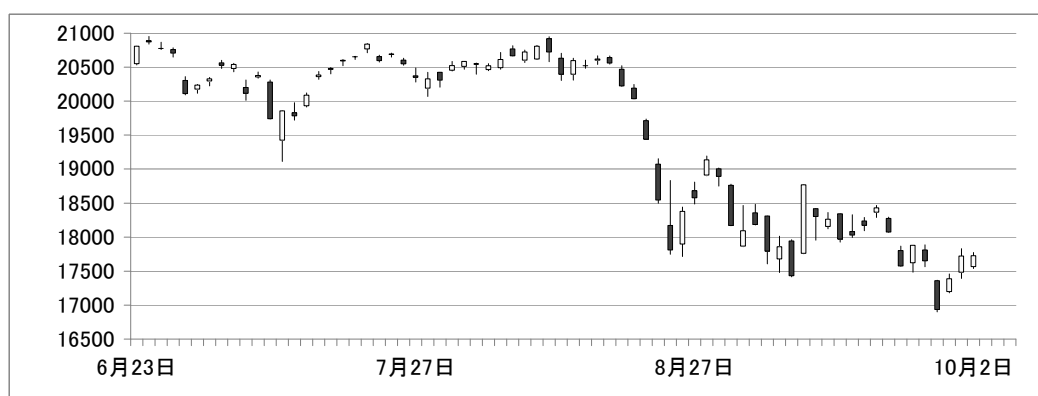
株式市場概況

先週の動き（9月28日～10月2日）

週の前半は、スイスの資源商社大手であるグレンコアの経営不安などの影響から売りがきつくと、日経平均株価は17,000円を割り込む展開となった。しかし、米国の消費信頼感指数が予想を上回ったことや、中国のPMIの悪化がそれ程見られなかったことから押し目買いが入り、週半ば以降、株価は戻す展開となった。TPP合意期待も株価の上昇を後押しした。しかし週初の下げを全て取り戻すことはできず、週末の日経平均株価は前週末比-0.87%の17,725円で一週間の取引を終えた。

日銀短観は大企業製造業DIが12（予想13・前回15）、予測DIが10（予10・前16）、非製造業DIが25（予20・前23）、予測DIが19（予19・前21）、全産業設備投資が10.9%（予8.7%・前9.3%）となった。中国の景気減速影響から製造業は弱くなったが、非製造業の値はバブル期並みに改善し、設備投資も予想を上回った。

日経平均株価（2015年6月23日～）



セクター別では日銀による追加緩和期待からその他金融が上昇率トップ。小売、ゴム、化学がそれに続いた。下落率トップは医薬品。米国のバイオ・ヘルスケアの下落の影響が出た。その他には卸売、鉄鋼、食料品などの下落が大きかった。

スタイルインデックスではマザーズが上昇率トップとなった。それに次いだのがTOPIXスモール、東証2部指数と小型株が堅調だったことが分かる。下落トップはコア30となった。新聞報道でも見られたよう、大手海外投資家の日本株売りの影響が窺える。

表1. セクター、スタイル・インデックス動向

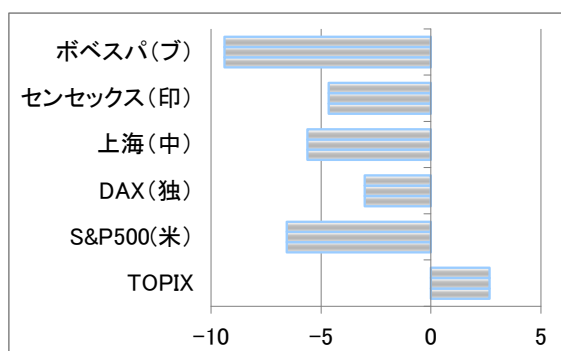
セクター動向(先週末比)			各種国内株式指数動向(先週末比)		
その他金融	4.03%	医薬品	-5.64%	マザーズ	2.72%
小売業	3.63%	卸売業	-5.59%	TOPIXスモール	1.00%
ゴム製品	3.60%	鉄鋼	-4.80%	東証2部	0.58%
化学	1.88%	食料品	-4.26%	REIT指数	0.19%
サービス業	1.83%	パルプ紙	-3.31%	ミッド400	-0.03%
不動産業	1.80%	水産農林	-2.97%	TOPIXL70	-0.22%
				TOPIXグロース	-0.40%
				TOPIX	-0.61%
				TOPIXバリュー	-0.82%
				日経平均株価	-0.87%
				コア30	-1.87%

今後の注目点

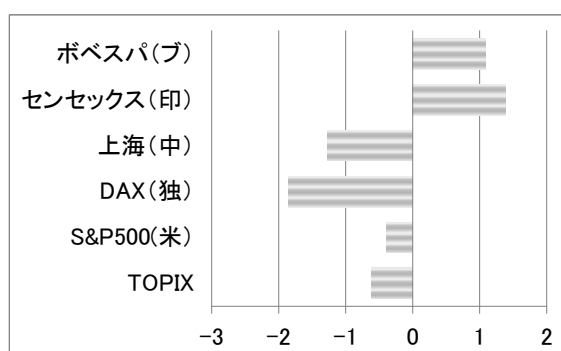
今週の注目材料としてはまずはTPPが挙げられる。合意されれば好感して株高の動きとなる。次に日銀政策決定会合（6日、7日）が挙げられる。政策決定会合では追加緩和を望む向きもあるが、短観がまずまずの値となっているのでその可能性は低いのではないかと。追加緩和期待が高いため緩和が行われない場合、株価は一旦下押し動きとなるだろう。

資料 各国株価動向

年初来上昇率（% 値は2日引け時点）



前週末比（% 値は2日引け時点）



株式市場需給動向（9月3週：9月14日～9月18日）

9月3週の投資主体別売買動向は売りが海外投資家、都銀・地銀となり買いは事業法人と個人、投資信託となった。海外投資家の売り、事業法人の買いのうち、4,700億円分がスズキの自社株買い（フォルクスワーゲンからの）とみられる。裁定買い残高は407億円の増加、信用買い残高は173億円の増加となった。信用買いの評価損益率は-13.78%。

株式市場需給動向（9月4週：9月21日～9月25日）

9月4週の投資主体別売買動向は売りが海外投資家、買いが個人、自己、投資信託となった。海外投資家の売りは8月2週以降、7週連続となっている。裁定買い残高は2815億円の減少となった。

投資主体別売買動向（2015年9月3週）

	現物（億円）	先物（億円）	差引（億円）
自己	591.21	-343.72	247.49
委託	-697.91	337.72	-360.18
自己・委託合計	-106.70	-6.00	-112.70
法人	6107.70	244.73	6352.42
個人	934.57	-129.41	805.17
海外投資家	-7857.87	248.55	-7609.33
証券会社	117.70	-26.14	91.55
投資信託	237.78	496.45	734.23
事業法人	5313.86	-4.93	5308.93
その他法人	87.61	-21.68	65.93
金融	468.44	-225.11	243.33
生保・損保	-71.06	0.37	-70.69
都銀・地銀	-105.98	-187.69	-293.67
信託銀行	529.66	-37.83	491.83
その他金融機関	115.84	0.03	115.86

投資主体別売買動向（2015年9月4週）

	現物（億円）	先物（億円）	差引（億円）
自己	-1998.25	3441.93	1443.67
委託	1866.30	-3289.62	-1423.32
自己・委託合計	-131.95	152.31	20.35
法人	937.19	1244.92	2182.11
個人	1585.43	-36.66	1548.77
海外投資家	-759.87	-4493.55	-5253.42
証券会社	103.56	-4.33	99.22
投資信託	484.26	770.12	1254.38
事業法人	-0.12	20.39	20.27
その他法人	193.84	7.82	201.66
金融	259.20	446.59	705.79
生保・損保	8.28	-34.51	-26.23
都銀・地銀	47.78	38.96	86.74
信託銀行	164.00	428.18	592.18
その他金融機関	39.14	13.97	53.11

（価格データはブルームバーグによる）

光世証券 小川 英幸

本資料は、情報提供のみを目的として作成したもので、いかなる有価証券等の売買の勧誘を目的としたものではありません。また、一般的あるいは特定の投資助言を行うものでもありません。本資料は、信頼できると判断した情報源から入手した情報・データ等をもとに作成しておりますが、これらの情報・データ等また本資料の内容の正確性、適時性、完全性等を保証するものではありません。情報が不完全な場合または要約されている場合もあります。本資料に掲載されたデータ・統計等のうち作成者・出所が明記されていないものは、当社により作成されたものです。本資料に掲載された見解や予測は、本資料作成時のものであり予告なしに変更されます。運用方針・資産配分等は、参考情報であり予告なしに変更されます。過去の実績は将来の成果を予測あるいは保証するものではありません。

光世証券株式会社 金融商品取引業者 近畿財務局長(金商)第14号 加入協会/日本証券業協会
